

NIVR

調査研究報告書

No. 74

事業主、家族等との連携による
職業リハビリテーション技法に関する総合的研究
(第1分冊 事業主支援編)

2007年3月

独立行政法人 高齢・障害者雇用支援機構
障害者職業総合センター

NATIONAL INSTITUTE OF VOCATIONAL REHABILITATION

ま え が き

障害者職業総合センターでは、平成3年の設立以来、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、我が国における職業リハビリテーション・サービス機関の中核として、職業リハビリテーションに関する調査研究をはじめとして、さまざまな業務に取り組んできています。

さて、この報告書は、当センターの研究部門が実施した「事業主、家族等との連携による職業リハビリテーション技法に関する総合的研究」の結果をとりまとめたものです。ここでは、事業主のニーズ調査を実施するとともに、経営システム理論に基づき、ベストプラクティス企業の事例を初めとして、地域障害者職業センターにおける事業主支援の好事例の分析を試みました。さらに、事業主支援の流れに即して支援のあり方を検討するとともに、事業所への提案事例について検討を行いました。

この研究を進めるに際しては、いろいろな方から多大なご協力を賜りました。本研究において調査や試行にご協力くださり、貴重なご意見をいただきました事業所みなさまに、深く感謝申し上げます。特に、企業ヒアリングに際しましては、株式会社アイライン 小貫弘之氏、ロイヤルマネージメント株式会社 永易和江氏、株式会社ユニクロ 重本直久氏、東急リバブル株式会社 黒崎匠氏、有限会社リベルタス興産 有田信二郎氏には貴重な情報提供をいただきました。ここに記して御礼申し上げます。

この報告書が、たくさんの方々の関係者の方々に活用され、わが国における職業リハビリテーションをさらに前進させるための一助になれば幸いです。

2007年3月

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構

障害者職業総合センター

研究主幹 荻部 隆

執筆担当：（執筆順）

小泉 哲雄	障害者職業総合センター統括研究員	概要
勿田 文記	障害者職業総合センター研究員	第1章，第2章第1・3節， 第3章第1・2・4節，第4章
岩崎 容子	障害者職業総合センター研究協力員	第1章
加賀 信寛	障害者職業総合センター主任研究員	第2章第2節1
小池 磨美	障害者職業総合センター研究員	第2章第2節2
岡本(戸田)ルナ	障害者職業総合センター研究員	第3章第2節
中村 志美	障害者職業総合センター職業センター 開発課援助係長	第3章第4節
長田 洋	東京工業大学大学院 イノベーションマネジメント研究科教授	経営システム論の基礎知識

研究にご協力いただきました事業所を初めとして、関係協力機関の皆様並びに地域障害者職業センターの皆様にご挨拶申し上げます。

研究担当者

本研究は、障害者職業総合センター障害者支援部門で担当した。

研究担当者、研究担当時の職名、担当した年次は下記のとおりである。

谷 素子	障害者支援部門	統括研究員	(平成 16 年度)
小泉 哲雄	障害者支援部門	統括研究員	(平成 17 ～ 18 年度)
吉光 清	事業主支援部門	主任研究員	(平成 16 年度)
望月 葉子	障害者支援部門	主任研究員	(平成 16 ～ 18 年度)
加賀 信寛	〃	主任研究員	(平成 18 年度)
勿田 文記	〃	研究員	(平成 16 ～ 18 年度)
岡本 ルナ	〃	研究員	(平成 16 ～ 18 年度)
鷹居 勝美	〃	研究員	(平成 16 年度)
小池 磨美	〃	研究員	(平成 17 ～ 18 年度)
仲村 信一郎	〃	研究員	(平成 18 年度)
岩崎 容子	〃	研究協力員	(平成 16 ～ 18 年度)
栗田 明子	〃	研究協力員	(平成 16 ～ 17 年度)
伊藤 菜穂子	〃	研究協力員	(平成 16 年度)
清野 絵	〃	研究協力員	(平成 17 ～ 18 年度)
三宅 淑子	〃	研究協力員	(平成 18 年度)

研究委員会委員等名簿

事業主・家族支援等技法研究委員会

外部委員

佐藤 宏	職業能力開発総合大学校福祉工学科 元教授
安西 信雄	国立精神・神経センター武蔵病院 リハビリテーション部長
種村 留美	京都大学医学部保健学科作業療法専攻 助教授
山本 淳一	慶應義塾大学人間関係学系心理学専攻 教授

内部委員

木野 季朝	障害者職業総合センター職業センター企画課 課長補佐	平成 16 年度
有澤 千枝	障害者職業総合センター職業センター企画課 課長	平成 17 年度
春日 利信	障害者職業総合センター職業センター企画課 課長	平成 18 年度
美浦 誠次	障害者職業総合センター職業センター開発課 課長補佐	平成 16 年度
吉田 泰好	障害者職業総合センター職業センター開発課 課長	平成 17・18 年度
谷 素子	障害者職業総合センター障害者支援部門 統括研究員	平成 16 年度
小泉 哲雄	障害者職業総合センター障害者支援部門 統括研究員	平成 17・18 年度

事業主・家族支援等技法専門部会（事業主支援技法専門部会）委員名簿

外部委員

大西 守	社団法人 日本精神保健福祉連盟常務理事
秦 政	株式会社アドバンテッジリスクマネジメント
	復職支援・障害者雇用担当シニアコーディネータ
長田 洋	東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科技術経営専攻教授

地域障害者職業センター委員

高向 伸治	青森障害者職業センター 障害者職業カウンセラー	平成 16 年度
藤村 真樹	東京障害者職業センター 障害者職業カウンセラー	
佐藤 伸司	大阪障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー	
藤村 真樹	東京障害者職業センター 障害者職業カウンセラー	平成 17 年度
武藤 香織	愛知障害者職業センター 障害者職業カウンセラー	
位上 典子	広島障害者職業センター 障害者職業カウンセラー	
矢代 美砂子	神奈川障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー	平成 18 年度
武藤 香織	愛知障害者職業センター 障害者職業カウンセラー	
位上 典子	広島障害者職業センター 障害者職業カウンセラー	

障害者職業総合センター委員

高瀬 健一	障害者職業総合センター職業センター 開発課援助係長	平成 16 年度
岩佐 美樹	障害者職業総合センター職業センター 開発課援助係長	平成 17 年度
中村 志美	障害者職業総合センター職業センター 開発課援助係長	平成 18 年度

目次

概要	1
第1章 障害者雇用に関する事業主のニーズ	6
第1節 雇用促進に役立つツールやノウハウに関する実態調査結果	6
1. はじめに	6
2. 手続き	6
3. 結果と考察	7
4. まとめ	18
第2章 障害者雇用における事業主支援の考え方	20
第1節 事業主支援技法のための理論	20
1. 障害者雇用の現状	20
2. 企業に求められる経営課題	21
3. 総合的品質経営における経営システムモデル	22
4. TQMの視点からみた障害者雇用	24
5. 経営システムモデルから見た事業主支援の考え方	25
第2節 障害者雇用が企業経営にもたらす影響	29
1. 事業主ヒアリングの結果から見た課題	
－(株)ユニクロ、東急リバブル(株)、(有)リベルタス興産、(株)アイラインの障害者雇用－	29
2. 地域障害者職業センターアンケート結果からみた課題	45
第3節 障害者雇用と企業メリットの現状と課題	55
1. 障害者雇用による様々な影響	55
2. 障害者雇用を行う事業所へのメリット(研究で確認できたこと)	57
3. 経営システムモデルに基づく効果検証の必要性	58
第3章 事業主支援の流れと支援技法の提案	60
第1節 事業主支援の流れ	60
1. 事業主における障害者雇用の流れ	61
2. 職リハ専門家による事業主支援の内容	61
3. 事業主支援の具体的手法の試行	63

第2節	ロイヤルホールディングス(株)における提案事例	64
1.	ロイヤルホールディングス(株)の沿革	64
2.	障害者雇用の経過と現状・課題	64
3.	障害者雇用の方針	66
4.	事業主支援の取り組み	67
5.	まとめ	82
第3節	A社における活用事例	85
1.	A社の沿革	85
2.	障害者雇用の経過・現状と課題	85
3.	事業主支援の取り組み	87
4.	まとめ	93
	【参考資料】 精神障害者の職場再適応支援プログラムの概要	96
第4節	B社における提案事例	97
1.	B社の沿革	97
2.	障害者雇用の経過・現状と課題	97
3.	事業主支援の取り組み	98
4.	まとめ	105
第4章	提言	106
第1節	専門機関による企業のニーズに沿った事業主支援	106
1.	職業能力の評価	107
2.	障害に対する対応・支援	107
3.	事業所業務の分析と職務再設計	107
第2節	経営者の視点に立った障害者雇用のための事業主支援	108
1.	TQMの視点の必要性	108
2.	経営システムモデルによる3事例の効果の把握	108
3.	予測される効果についての企業への提案	109
第3節	企業メリットを指向した事業主支援のための今後の課題	
	一個別対象者への職リハサービスから個々の企業ニーズに応じた職リハサービスへ	110
1.	障害者雇用の企業への効果・影響の明確化	110
2.	事業主支援の内容と効果・影響の関係の明確化	111
3.	事業主支援の構造化	111

資料 経営システム論の基礎知識	112
第1部 基礎知識編 TQMの考え方と企業経営について	112
はじめに	113
1. 経営環境の変化	114
2. 企業経営の条件	117
3. TQM（総合的品質経営）の役割	120
4. TQMの視点から見た障害者雇用の考え方	123
第2部 活用編	126
1. 高次脳機能障害者雇用の先進事例から	127
2. 知的障害者雇用の先進事例から	130
資料「障害者雇用に関する事業主アンケート 調査票」	133